

愉 はなれな		妙 はねる		闇 はねる		縁 ×水		腰 ×西		斎 ×屑	
ユ		ミヨウ		やみ		ふち エン		こし (ヨウ)		サイ	
愉快 ハレハレハレハレ	不愉快 分。	妙妙 く々々々	妙に る。	闇 門門門門	闇の中 む。	縁 縁縁縁縁	縁が 出会。	腰 月月月月	岩に腰 る。	斎 斎斎斎斎	祖父の書斎 に入る。
不愉快	愉快	絶妙	妙案	闇夜	暗闇	額縁	縁側	腰掛け	腰	斎場	書斎
不愉快	愉快	絶妙	妙案	闇夜	暗闇	額縁	縁側	腰掛け	腰	斎場	書斎
ふゆかい	ゆかい	ぜつみょう	みょうあん	やみよ	くらやみ	がくぶち	えんがわ	こしかけ	こし	さいじょう	しよさい

■ 第29回①テスト ■ 「少年の日の思い出」

() 組 () 番 名前 () () / 得点 () () 点

● 次の――線の部分を漢字に直して書きなさい。送りがなも書くこと。「各1点＝10点」

※答え合わせをして、間違った漢字があれば下の欄に正しく書こう。(……………は中心線)

① ショサイで本を読む。

--	--

② そばにこし掛ける。

--	--

③ 湖をふちどる新緑。

--	--

④ おさない頃の写真。

--	--

⑤ 毎日のシュウカンとなる。

--	--

⑥ ちようをシュウシュウする。

--	--

⑦ 転んでひじをする。

--	--

⑧ 夜のやみが広がる。

--	--

⑨ トウメイなケースに入れる。

--	--

⑩ 入り口をとざす。

--	--

■第29回①テスト■「少年の日の思い出」

() 組 () 番 名前 () () / 得点 () 点

●次の――線の部分を漢字に直して書きなさい。送りがなも書くこと。「各1点＝10点」

※答え合わせをして、間違った漢字があれば下の欄に正しく書こう。(……………は中心線)

① ショサイで本を読む。

書斎

② そばにこし掛ける。

腰

③ 湖をふちどる新緑。

縁取る

④ おさない頃の写真。

幼い

⑤ 毎日のシュウカンとなる。

習慣

⑥ ちょうをシュウシュウする。

収集

⑦ 転んでひじをする。

擦る

⑧ 夜のやみが広がる。

闇

⑨ トウメイなケースに入れる。

透明

⑩ 入り口をとぎす。

閉ざす

■ 第29回テスト ■ 「少年の日の思い出」

() 組 () 番 名前 () () / 得点 () 点

◆ 「読み」 次の――線の部分をひらがなで書きなさい。〔各5点＝25点〕

① 書齋で本を読む。

② 美しい景色を眺める。

③ 甲高い鳴き声。

④ 園児が遊戯に熱中する。

⑤ 針を布に刺す。

--	--	--	--	--

● 「書き」 次の――線の部分を漢字に直して書きなさい。送りがなも書くこと。

① そばにこし掛ける。

② 湖をふちどる新緑。

③ おさない頃の写真。

④ ちやうをシュウシュウする。

⑤ 転んでひじをする。

⑥ 夜のやみが広がる。

⑦ 入り口をとぎす。

⑧ ミヨウな気分になる。

⑨ 友人とユカイに過ごす。

⑩ ビショウを浮かべる。

⑪ はずかしい思いをする。

⑫ こころよい返事をする。

⑬ チームの司令トウ。

⑭ シンピ的な光を放つ。

⑮ あみを持って行く。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※間違った漢字は下の欄で練習しよう。〔各5点＝75点〕

■ 第29回テスト ■ 「少年の日の思い出」

組番 名前

／ 得点 () 点

◆「読み」次の——線の部分をひらがなで書きなさい。「各5点」25点

- ① 書齋で本を読む。
- ② 美しい景色を眺める。
- ③ 甲高い鳴き声。
- ④ 園児が遊戯に熱中する。
- ⑤ 針を布に刺す。

しよさい	なが	かんだか	ゆうぎ	さ
------	----	------	-----	---

●「書き」次の——線の部分を漢字に直して書きなさい。送りがなも書くこと。

※間違った漢字は下の欄で練習しよう。〔各5点＝75点〕

- ① そばにこし掛ける。
- ② 湖をふちどる新緑。
- ③ おさない頃の写真。
- ④ ちょうをシュウシュウする。
- ⑤ 転んでひじをする。
- ⑥ 夜のやみが広がる。
- ⑦ 入り口をとざす。
- ⑧ ミヨウな気分になる。
- ⑨ 友人とユカイに過ごす。
- ⑩ ビショウを浮かべる。
- ⑪ はずかしい思いをする。
- ⑫ こころよい返事をする。
- ⑬ チームの司令トウ。
- ⑭ シンピ的な光を放つ。
- ⑮ あみを持って行く。

腰	縁取る	幼い	収集	擦る	闇	閉ざす	妙	愉快	微笑	恥ずかしい	快い	塔	神秘	網
---	-----	----	----	----	---	-----	---	----	----	-------	----	---	----	---

[illegible]

胃 ^①
はねる
しむ。
胃・病に苦
止める

胃 液
い えき
胃・病に苦
しむ。

胃 病
い びょう
胃・病に苦
しむ。

遺 ^③
まぢがえない
世界・遺・産
をめぐる。
一画で書く

遺 言
ゆい ごん
世界・遺・産
をめぐる。

遺 産
い さん
世界・遺・産
をめぐる。

宇 ^⑤
はねる
宇宙に飛
び立つ。
「ノ」ではない

宇 宙
う ちゅう
宇宙に飛
び立つ。

宇 宙
う ちゅう
宇宙に飛
び立つ。

延 ^⑦
えなが
時間を延
長する。
二画で書く

延 びる
の びる
時間を延
長する。

延 期
えん き
時間を延
長する。

恩 ^⑨
「田」と
まぢがえない
恩恵を受
ける。
「田」と

恩 人
おん じん
恩恵を受
ける。

恩 師
おん し
恩恵を受
ける。

灰 ^⑪
向きに注意
はらう
空が灰・色
になる。
一画で書く

灰 色
はい いろ
空が灰・色
になる。

石 灰
せつ かい
空が灰・色
になる。

異 ^②
止める
同音・異・義
の熟語。
長めに書く

異 常
い じょう
同音・異・義
の熟語。

異 常
い じょう
同音・異・義
の熟語。

域 ^④
はねる
地域を代
表する。
忘れない

流 域
りゅう いき
地域を代
表する。

流 域
りゅう いき
地域を代
表する。

映 ^⑥
長めに書く
新作の映
画を見る。
はらう

映 像
えい ぞう
新作の映
画を見る。

映 像
えい ぞう
新作の映
画を見る。

沿 ^⑧
はなす
沿岸で魚
をとる。
「シ」は

沿 線
えん せん
沿岸で魚
をとる。

沿 線
えん せん
沿岸で魚
をとる。

我 ^⑩
長めに書く
自我が芽
生える。
右上にはらう

自 我
じ が
自我が芽
生える。

自 我
じ が
自我が芽
生える。

拡 ^⑫
止める
図を拡・大
する。
はねる

拡 張
かく ちよう
図を拡・大
する。

拡 張
かく ちよう
図を拡・大
する。

得点

〔各5点〕

- 「各5点
||
50点」

■漢字検定テスト■ 3級(1) ▼練習問題

() 組 () 番 名前 ()

() / 得点 () 点

◆「読み」次の——の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

〔各5点〓50点〕

① 休日に老人ホームを慰問する。

いもん

② この花びんは滑らかな手触りだ。

なめ

③ 快速の増発で混雑が緩和される。

かんわ

④ 自宅で待機して吉報を待つ。

きっぽう

⑤ 相手を甘くみて大敗を喫する。

きつ

⑥ 古い家屋が朽ちて倒れる。

く

⑦ 休まず果敢に攻撃を加える。

かかん

⑧ 彼はファイトの塊のようなうだ。

かたまり

⑨ 華やかな衣装で登場する。

はな

⑩ 姉は来年の春に商家へ嫁ぐ。

とつ

●「書き」次の——の部分を漢字に直して書きなさい。

〔各5点〓50点〕

① 母親を亡くした友人をアワれむ。

哀

② 春のオダやかな海をながめる。

穏

③ 延長戦で逆転負けをしてクヤしい。

悔

④ 日本人はガイして手先が器用だ。

概

⑤ 兄はなかなか鋭いカンをしている。

勘

⑥ 試練にあい人生のブンキ点に立つ。

分岐

⑦ 仕事がキドウにのり業績が上がる。

軌道

⑧ 百貨店でキセイ品の洋服を買う。

既製

⑨ 終始イツカンした平和論者。

一貫

⑩ キケンしないように呼びかける。

棄権

いもん	なめ	かんわ	きっぽう	きつ	く	かかん	かたまり	はな	とつ
哀	悔	概	勘	分岐	軌道	既製	一貫	棄権	

7 四字熟語 (1)

名前

年組番

100点

1 「四字熟語の意味」 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の四字熟語の読みを「 」に書き、意味をあとから選びなさい。

2点×10

① 東奔西走

意味 ()

② 千差万別

意味 ()

③ 一期一会

意味 ()

④ 前代未聞

意味 ()

⑤ 暗中模索

意味 ()

ア 一生に一度の出会い。

イ あちらこちら忙しく駆け回ること。

ウ 今までに聞いたこともない珍しいこと。

エ 種々さまざまに違いがあること。

オ わからぬままに、いろいろやってみること。

(2) 次の意味の四字熟語をあとから選び、選んだ熟語の読みを「 」に書きなさい。 2点×10

① 思いどおりにすること。

()

② ほんの短い期間。

()

③ 世の中の移り変わりが激しいこと。

()

④ 非常に待ち遠しく感じることに。

()

⑤ 何かをするにはまだ時期が早いこと。

()

ア 時期尚早 イ 自由自在 ウ 一日千秋
エ 一朝一夕 オ 有為転変

2 「数字を含む四字熟語」 次の□にあてはまる漢数字を書きなさい。

各完答 4点×5

①

寒

□

温

②

長

□

短

③

変

□

化

④

朝

□

暮

⑤

石

□

鳥

3 「四字熟語の訂正」 文中の四字熟語で誤った字に

線を引き、正しい漢字に直しなさい。

各完答 5点×8

① 絶対絶命の危機。

② 公平無視の立場をとる。

③ 異句同音に賛成した。

④ 彼とは意心伝心の仲だ。

⑤ 朝礼暮改の方針転換。

⑥ 短刀直入に質問する。

⑦ 心気一転、仕事に励む。

⑧ 多数派に不和雷同する。

()

7 四字熟語 (1)

名前

年組番

100点

1 「四字熟語の意味」 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の四字熟語の読みを「 」に書き、意味をあとから選びなさい。

2点×10

① 東奔西走

意味 (イ)

「 とうほんせいそう 」

② 千差万別

意味 (エ)

「 せんさばんべつ 」

③ 一期一会

意味 (ア)

「 いちごいちえ 」

④ 前代未聞

意味 (ウ)

「 ぜんだいみもん 」

⑤ 暗中模索

意味 (オ)

「 あんちゅうもさく 」

ア 一生に一度の出会い。

イ あちらこちら忙しく駆け回ること。

ウ 今までに聞いたこともない珍しいこと。

エ 種々さまざまに違いがあること。

オ わからぬままに、いろいろやってみること。

(2) 次の意味の四字熟語をあとから選び、選んだ熟語の読みを「 」に書きなさい。 2点×10

① 思いどおりにすること。

(イ) 「じゅうじざい」

② ほんの短い期間。

(エ) 「いっちょういつせき」

③ 世の中の移り変わりが激しいこと。

(オ) 「ういてんぺん」

④ 非常に待ち遠しく感じる事。

(ウ) 「いちじつせんしゅう」

⑤ 何かをするにはまだ時期が早いこと。

(ア) 「じきしょうそう」

ア 時期尚早 イ 自由自在 ウ 一日千秋
エ 一朝一夕 オ 有為転変

2 「数字を含む四字熟語」 次の□にあてはまる漢数字を書きなさい。

各完答 4点×5

① 三

寒

四

温

② 一

長

一

短

③ 千

変

万

化

④ 朝

三

暮

四

⑤ 一

石

二

鳥

3 「四字熟語の訂正」 文中の四字熟語で誤った字に

線を引き、正しい漢字に直しなさい。

各完答 5点×8

① 絶対絶命の危機。

(体)

② 公平無視の立場をとる。

(私)

③ 異句同音に賛成した。

(口)

④ 彼とは意心伝心の仲だ。

(以)

⑤ 朝礼暮改の方針転換。

(令)

⑥ 短刀直入に質問する。

(単)

⑦ 心気一転、仕事に励む。

(機)

⑧ 多数派に不和雷同する。

(付)